



卒業証書を受け取る卒業生

決意新たに学びや巣立つ 市内中学校で卒業式

3月13、14日、市内各地の中学校で卒業式が行われ、298人の卒業生が決意新たに学びやを巣立ちました。

柏中学校では14日、保護者や地域の関係者が見守る中、55人の卒業式が行われ、阿部鋭校長が卒業生全員に卒業証書を手渡し、「思いやりの気持ちを忘れない信頼される人間となり、夢や目標を持って頑張ってください」と激励。卒業生代表の高橋潤平君は答辞で「皆さんにご指導いただいたことを胸に刻み、一人一人が夢に向かって笑顔を絶やさず頑張ることを誓います」と決意を述べました。

式終了後は在校生が玄関前に集まり、プレゼントや寄せ書きの色紙を手渡し、卒業生の旅立ちを祝福しました。

市民モニターが新商品を吟味 新商品試食評価会

農業6次産業化に取り組む生産者が開発した、新商品の試食評価会が2月28日、木造農村環境改善センターで行われ、30人の市民モニターが農産加工新商品を吟味しました。

出品されたのは、低アミロース米「つがる雪舞」（三千輝農園）、万能調味料「にんにく塩糀」（黒滝農園）、「手作りあんどうなつ」（ラ・ポム柏）、「つがるの笹もち 花豆まめ」（つがる女性加工）、「贅沢しそゼリー」（市農産物直売所）の5品。公募の市民モニターは、1品1品試食しながら、味やパッケージデザインなどを評価し、「お土産として期待できる」、「ラベル表示に工夫が必要」などの意見をアンケート用紙に記入していました。



新商品への意見を出し合う市民モニター



睡眠の重要性を講演する平野院長

健康に対する正しい知識学ぶ 健康づくり講座

健康に対する意識向上を目的に、昨年12月から3月まで、松の館で健康づくり講座が計3回開催されました。

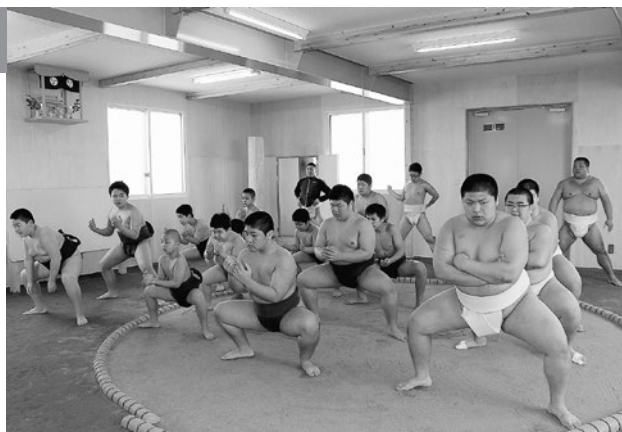
3月6日は青い森病院（青森市）の平野敬之院長を講師に迎え、「眠りとうつとアルコール」をテーマに講演が行われ、約120人が参加しました。平野氏は「不快な感情は睡眠で癒されます」と健康づくりにおける睡眠の重要性を説明。「飲酒は眠りの質を低下させる」など、良い睡眠のための正しい知識や生活の仕方について講義しました。また、「うつ病は、無理を続けて身体を壊してしまうのを防ぐ安全装置。正しい治療と周囲の協力があれば、必ず治る病気です」と話していました。

つがる市相撲道場が完成

3月22日、「つがる市相撲道場」の道場開き式が行われ、福島市長、佐々木慶和市議会議員、学校関係者らが道場の完成を祝い、相撲競技の振興を祈願しました。

この道場は、木造中学校の敷地内に設置。直径4.55mの土俵や鉄砲柱のほか、観戦用の小上がり、シャワー室が設けられました。福島市長は「思う存分、稽古に励んで今まで以上の好成績を収めてほしい」と期待を寄せていました。

式終了後は、木造高校と市内小中学校相撲部の合同稽古が行われ、部員らは真新しい土俵の感触などを確かめながら、汗を流しました。鳴海旭十（あきみつ）君（柏小）は「稽古を頑張って全国大会を目指します」と意気込みを話していました。



新しい道場で稽古に励む相撲部員ら

木造中央公民館との別れを惜しむ

3月末の閉館を前に木造中央公民館の講堂で3月15日、童謡「蕾の会」(齋藤美代子会長)による「講堂よありがとうコンサート」が行われました。同会では設立当初から、この公民館を活動拠点として練習やイベントを開催。このコンサートは会の設立15周年記念と公民館への感謝の意を込めて開催されました。会場では、童謡やアニメソングなど、数多くの名曲を披露。最後に会場に集まった参加者全員で「蛍の光」を合唱し、思い入れのある公民館との別れを惜しみました。齋藤会長は「これまで活動が続けることが出来たのは、反響の素晴らしいこの講堂のおかげ。今後も歌で元気や勇気が届けられるよう頑張りたい」と話していました。



美しい歌声を披露する「蕾の会」会員



心を一つに素晴らしい演奏を披露する児童

思い出いっぱいの楽曲披露 森田小吹奏楽部卒業演奏会

森田小学校吹奏楽部が3月1日、同校体育館で卒業演奏会を開催し、思い出の詰まった楽曲を披露しました。

同部では昨年度、吹奏楽コンクール県大会で金賞を受賞。東北大会にも出場した功績で市の青少年文化賞が授与されました。この日は、コンクール入賞曲や馴染みのある映画テーマ曲のほか、各パートに分かれて合奏曲を披露。心を一つにした素晴らしい演奏で、約100人の聴衆を魅了しました。最後に卒業生の川村萌花さんが「今まで教わったことを大切に中学校でも頑張ります」とあいさつし、アンコールに応えました。顧問の鈴木伸一郎先生は「今後も曲を大事にしながらしっかりと表現したい」と新年度の抱負を話していました。

風向きとらえ天高く 稲垣凧揚げ大会

3月8日、第21回つがる市稲垣凧揚げ大会が稲垣町の岩木川河川公園で開催され、県内外から30団体、約300人の愛好者たちが集まって凧揚げの腕前を競い合いました。

同大会は稲垣凧の会(横山勇一会長)が主催。競技は各部門に分かれて行われ、凧の揚げ方、安定度、凧に描かれた絵などの審査が行われました。この日は風が弱い難しい条件でしたが、参加者は風向きを読みながら持ち前の技術で凧を上げていました。結果は次の通りです。(敬称略・最優秀賞のみ) 子供の部:小見山結多、一般Aクラス:寺嶋年則、同Bクラス:山谷和寿、同Cクラス:福士紀美雄、団体の部:かしわ凧の会、創作の部:成田信栄



凧揚げの技術を競う参加者



認定証を手にする合格者

歴史や文化の問題に挑戦 つがる市ふるさと検定

市の歴史、文化、人物などを問題とした「つがる市ふるさと検定」が3月22日、松の館で行われ、小学1年生から72歳までの33人が受検しました。

これは、NPO法人つがる野文庫の会(平川智枝子理事長)が主催するもので、今回で5回目。一般の部は4択式100問、小学生の部は〇×式50問が出題され、70点(小学生は35点)以上正解した7人に認定証が渡されました。

小学生の部で最高得点(38点)だった高橋みのりさん(向陽小)は「勉強したのは市役所のホームページ。学校の授業で教わった問題もありました。1位はびっくりしたけどうれしい」と話していました。

期限付臨時職員(一般事務)を募集します

募集人員	3人
勤務場所	つがる市選挙管理委員会
勤務内容	選挙に関する事務
勤務日	月～金曜日(土日祝日の勤務日もあり)
勤務時間	8時30分～17時15分(時間外勤務日もあり)
休憩時間	12時～13時
雇用期間	4月23日～6月12日
賃金	時給700円
応募要件	パソコンによるワード・エクセルの事務ができる事

- 応募方法 履歴書1部(写真貼付)を下記へ郵送または持参
- 受付期間 4月9日(木)～4月17日(金)
郵送の場合は4月17日必着
- 受付時間 8時30分～17時15分
- 面接予定日 4月21日(火) 16時
詳細は受付後通知します

【提出・問い合わせ先】〒038-3192 つがる市木造若緑61-1 つがる市選挙管理委員会 電話42-2540

金木高校行き乗合タクシーの運行を開始しました

3月末をもって運行廃止となった弘南バスの車力スクールバス(金木高校行き)の代替措置として、4月から乗合タクシーの運行を開始しました。

車力地区のタクシー会社へ業務委託し、富落町清水バス停前から豊富町・車力町・牛潟町・下牛潟町・稲垣町下派立・下車力町・稲垣町下繁田・繁田地区を経由し金木高校までの約30kmを1日1往復(朝・夕)運行しています。主に金木高校へ通学する生徒の交通手段となりますが、誰でも乗車することができ、料金は初乗り100円、距離に応じて50円ずつ加算され、上限は500円と設定しています。

時刻表・運賃表等は市ホームページに掲載しているほか、稲垣出張所・車力出張所で配布しています。

【問い合わせ先】企画調整課 電話42-2111(内線353)

市有地売却のお知らせ

市では、下記の物件(木造森内市有地)を現状有姿で売却します。買い受けを希望する方は入札に参加してください。

物件	所在地	地目/種類	面積(㎡)
土地	木造森内46	宅地	268.00

物件の予定価格	1,740,000円
物件の法規制等	都市計画道路敷地内(3・5・2号若緑朝日線)一部第1種住居地域(建ぺい率60%、容積率200%)一部用途地域指定なし(建ぺい率70%、容積率200%)誓約書の提出(つがる市都市計画事業施行に際して支障が生じた場合、異議なく移転その他に応じることを契約します。)が必要となります
物件の図面、契約条項等の縦覧場所・期間	市役所2階 財政部管財課 4月10日(金)～4月23日(木)(土日を除く)
現地説明 (売払い物件の所在地で行います)	4月17日(金) 午前10時～午前10時15分
入札および開札	4月24日(金) 午前10時 市役所2階 第2会議室
入札参加者の資格	地方自治法施行令第167条の4第1項および第2項の規定に該当しない者
入札参加の申し込み	入札保証金に次の書類を添えて4月17日(金)～4月23日(木)に一般競争入札参加申込書を提出してください【添付書類】印鑑証明書、身分証明書(法人の場合は経営規模等総括表)
入札の無効	入札参加資格のない者の入札および入札条件に違反した入札は無効とします
入札保証金	入札金額の100分の5以上(現金または金融機関が振り出しもしくは支払い保証をした小切手とします)を入札参加申し込みの際に納入してください
契約保証金	契約金額の100分の5以上(現金または金融機関が振り出しもしくは支払い保証をした小切手とします)ただし、入札保証金を充当することができます
契約締結の期限	落札決定の日から7日以内
代金の納入期限	契約締結の日から30日以内に全額納入とします

【申し込み・問い合わせ先】管財課 電話42-2111(内線333)

「つがる市姉妹都市国際交流事業」参加者募集

■アメリカホームステイ体験参加者募集(国外事業)

国際交流を通じて異国の文化や習慣を体験してみませんか。国際語である英語の習得や広い視野を持った国際感覚を身に付けることは、その後の人生に大きな影響を与えるほど貴重な体験となるでしょう。

■行先：アメリカ合衆国メイン州バス市、ニューヨーク等

■期間：平成27年8月9日(日)～8月19日(水)

■人数：18人以内 ※人数が多い場合は、選考および抽選によって参加者を決定します。

■対象：中学1年生以上のつがる市民

■費用：自己負担10万円 ※この他パスポート取得費用や海外傷害保険料等は別途ご負担いただきます。

■内容：ニューヨーク市内見学、メイン州知事・バス市長表敬訪問、
日本文化交流、アウトドア体験、博物館見学、ショッピング体験等。
※バス市での滞在は原則としてホームステイとなります。

■申込締切：平成27年4月22日(水)



■ホームステイ受入れホストファミリー募集(国内事業)

日本にしながら、つがる市の姉妹都市である米国メイン州バス市の方と交流できるホームステイの受入れプログラムです。バス市から来日し、本市に滞在する方々の宿泊先となるホストファミリーを募集します。

■期間：平成27年7月29日(水)～8月6日(木)

■人数：バス市からの来日者は20人を予定。

■内容：ホストファミリーには、宿泊場所・朝食・夕食の提供や集合場所までの送迎等をお願いします。
※ホストファミリーにはつがる市姉妹都市協会から食事代等の補助として5万円支給されます。
(ただし協会への入会が必要)

バス市から来日する訪問団の皆さんは、平日の日中は団体で市内見学などします。

■申込締切：平成27年5月22日(金)



【申し込み・問い合わせ先】企画調整課 電話42-2111 (内線351)